



日本ピグメント株式会社

〒101-0044

東京都千代田区鍛冶町一丁目9番14号

TEL. 03-3258-1412 FAX. 03-3258-1418

第71期 報告書

平成18年4月1日～平成19年3月31日



この報告書は、環境に配慮し、再生紙と大豆油インキを使用しています。

日本ピグメント株式会社

ゆとりは、色彩から—。

私たちのすむ日本には四季の色があり、
私たちはこの豊かな色彩に包まれて生活しています。
私ども日本ピグメントは、この豊かな色彩を再現し、皆様に“夢と希望”を提供できるよう、
色彩について日々研究開発に努力しております。
日本ピグメントの製品は、日常生活のあらゆる場面で、
“豊かな色彩とゆとり”を皆様に提供しております。

CONTENTS

- 株主のみなさまへ／P02
- 部門別営業の概況（連結）／P04
- 連結財務諸表／P05
- 個別財務諸表／P08
- 業績の推移（連結）／P11
- 株式の概況／P12
- 会社の概要／P13
- 国内拠点／P15
- 海外拠点／P16
- 株主メモ／P17
- ご案内／P18

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第71期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）の営業の概況等についてご報告申し上げます。

●当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、引き続き企業収益が好調なことを背景に設備投資と生産が堅調に推移しており、一部輸出と個人消費に弱さがみられるものの、景気は回復基調を続けております。

当業界におきましては、原材料価格高騰を背景に収益面では厳しい環境が続くものの、主要ユーザーである自動車産業を中心に取扱高は好調に推移しております。

こうしたなか当社グループでは、販売の拡大に努めるとともに、コスト削減と生産性の向上に取り組んでまいりました。また、液体分散顔料を始めとする新規分野への参入も進めてまいりました。一方、海外においては日本国内からの生産移管品の取り込みや新規得意先の開拓などに注力してまいりました。

このような結果、当連結会計年度の売上高は44,587百万円（前期比6.1%増）となり、経常利益は1,970百万円（前期比28.0%増）、当期純利益は1,069百万円（前期比29.5%増）となりました。

 対処すべき課題

今後の経済の見通しとしましては、企業収益の好調さが持続しており、これが個人消費の押し上げに波及し国内民間需要に支えられた景気回復が続くものと見込まれる一方で、米国経済の先行き不透明感や原油価格の動向が内外経済に与える影響については引き続き留意する必要がありますと思われる。

当業界におきましては、原材料価格の高騰を背景に経済界全体のコスト抑制姿勢が強まるなかで収益面での厳しい環境が続く一方、品質面、環境面への要求はさらに高まるものと思われる。

当社グループはこのような状況のなかで、営業活動を積極的に展開するとともに、企業収益強化のための経営の効率化と体質強化を図ってまいります。特に現在取り組んでおります内部統制システム体制を通じ業務の有効性や効率性を高め、全般的な競争力を高めるとともに、引

き続き環境への対応と高品質の維持・向上に万全を期して取り組んでまいり所存であります。また、技術開発においても競合他社に対する優位性を保つべく、開発部門へ引き続き適切かつ積極的な投資を行ってまいります。

なお、今春稼働を開始しました中国天津市の子会社については、早期黒字化に向けて全力で取り組む所存であります。

当社グループは、企業価値向上に向けて今後とも全力を尽くしてまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年 6月

取締役社長 浅羽 幸夫

樹脂コンパウンド部門

部門は売上高の部門別構成比として79.0%を占める当社グループにおける主部門であります。しかし、樹脂メーカーの統合・再編などによるインプラント化や、主要ユーザーである自動車、家電、OA機器などが生産拠点を海外に移転した影響による国内需要の伸び悩み傾向から、引き続き価格面では厳しい環境にありますが、自動車関連を中心に拡販に努めた結果、売上高は計画を上回る推移となっております。また、海外においては、景気低迷による内需不振からインドネシアは不況であったものの、シンガポールの好調がカバーし、全体としては概ね順調な推移となっております。このような結果、当連結会計年度の売上高は35,210百万円と前期比6.4%の増加となりました。



樹脂用着色剤部門

部門の主力製品であるマスターバッチは、自動車、情報家電から日用品、食品包装材など様々な用途に幅広く供給されております。また、付加価値が高く、今後の成長が期待されることから、引き続き技術開発設備の拡充や販売体制を強化してまいりました。こうしたなか、原材料費の高騰の影響から収益面では厳しい環境が続いたものの、自動車分野や情報家電分野で堅調に推移したことに加え液体分散顔料の上市等も寄与し、当連結会計年度の売上高は6,228百万円と前期比12.1%の増加となりました。



加工カラー部門

部門は、既に市場自体が成熟しており、今後の高い成長が望めなくなっております。そのため、これまで培った高分散化技術や高濃度化技術などにより、新たな市場を開拓する体制の整備を進めております。こうしたなか、自動車関係が堅調であったものの、建材関係向けや印刷関係向けの販売不振により、当連結会計年度の売上高は3,032百万円と前期比6.6%の減少となりました。



連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	15,688,247	流動負債	14,560,701
現金及び預金	2,452,278	支払手形及び買掛金	8,329,334
受取手形及び売掛金	9,102,943	短期借入金	4,372,721
棚卸資産	3,652,880	賞与引当金	256,902
繰延税金資産	201,283	その他	1,601,743
その他	300,635	固定負債	5,255,844
貸倒引当金	△ 21,774	長期借入金	4,129,743
固定資産	14,116,204	長期繰延税金負債	963,016
有形固定資産	10,221,051	役員退職慰労金引当金	163,085
建物及び構築物	4,419,107	負債合計	19,816,545
機械装置及び運搬具	2,057,686	(純資産の部)	
工具器具備品	179,814	株主資本	8,550,883
土地	3,564,442	資本金	1,481,159
無形固定資産	57,782	資本剰余金	1,047,714
借地権	36,056	利益剰余金	6,032,334
その他の無形固定資産	21,725	自己株式	△ 10,326
投資その他の資産	3,837,371	評価・換算差額等	722,492
投資有価証券	3,473,399	その他有価証券評価差額金	926,653
長期貸付金	72,321	為替換算調整勘定	△ 204,160
長期繰延税金資産	74,924	少数株主持分	714,531
その他	309,006	純資産合計	9,987,906
貸倒引当金	△ 92,280	負債及び純資産合計	29,804,452
資産合計	29,804,452		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	金額
売上高	44,587,156
売上原価	39,611,312
売上総利益	4,975,843
販売費及び一般管理費	3,030,288
営業利益	1,945,555
営業外収益	298,942
受取利息、受取配当金	37,811
持分法投資利益	68,072
その他	193,058
営業外費用	273,807
支払利息	200,762
その他	73,044
経常利益	1,970,690
特別利益	17,100
貸倒引当金戻入益	1,833
固定資産売却益	2,898
投資有価証券売却益	12,367
特別損失	104,147
固定資産売却損	77,901
早期退職に伴う退職金	26,246
税金等調整前当期純利益	1,883,643
法人税、住民税及び事業税	801,595
法人税等調整額	1,785
少数株主利益	10,733
当期純利益	1,069,529

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,713,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 646,914
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 631,182
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,205
現金及び現金同等物の増減額	465,988
現金及び現金同等物期首残高	1,326,021
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 26,431
現金及び現金同等物期末残高	1,765,578

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	1,481,159	1,047,714	5,084,827	△ 8,870	7,604,831
当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注2)			△ 94,398		△ 94,398
取締役賞与金(注2)			△ 30,000		△ 30,000
当期純利益			1,069,529		1,069,529
自己株式の取得				△ 1,455	△ 1,455
連結子会社の清算による増加			2,376		2,376
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)					
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	947,507	△ 1,455	946,051
平成19年3月31日残高	1,481,159	1,047,714	6,032,334	△ 10,326	8,550,883

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換 算調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,193,627	△ 403,940	789,687	598,767	8,993,286
当連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注2)					△ 94,398
取締役賞与金(注2)					△ 30,000
当期純利益					1,069,529
自己株式の取得					△ 1,455
連結子会社の清算による増加					2,376
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)	△ 266,974	199,779	△ 67,195	115,764	48,568
当連結会計年度中の変動額合計	△ 266,974	199,779	△ 67,195	115,764	994,620
平成19年3月31日残高	926,653	△ 204,160	722,492	714,531	9,987,906

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	10,425,485	流動負債	10,494,645
現金預金	1,106,384	支払手形	333,793
受取掛金	740,926	買掛金	5,526,549
売掛金	6,333,751	短期借入金	1,400,000
製原価	1,243,531	一年以内に返済する長期借入金	1,713,900
貯蔵品	706,142	未払金	669,656
前払費用	30,352	未払消費税等	55,559
短期貸付金	15,434	未払法人税等	529,649
繰延税金資産	50,000	未払費用	105,813
その他の流動資産	134,895	預り金	21,105
貸倒引当金	77,788	賞与引当金	138,619
	△ 13,722	固定負債	4,455,439
固定資産	11,622,168	長期借入金	3,398,400
有形固定資産	5,770,990	長期繰延税金負債	905,203
建物	2,149,895	役員退職慰労金引当金	151,836
構築物	67,504	負債合計	14,950,085
機械装置	817,874		
車両運搬具	8,504	(純資産の部)	
工具器具備品	90,058	株主資本	6,173,095
土地	2,637,152	資本金	1,481,159
無形固定資産	32,074	資本剰余金	1,047,714
借地権	24,105	資本準備金	1,047,700
その他の無形固定資産	7,968	その他資本剰余金	14
投資その他の資産	5,819,103	利益剰余金	3,654,546
投資有価証券	2,714,307	利益準備金	277,800
関係会社株式	2,264,094	その他利益剰余金	3,376,746
関係会社出資金	349,875	固定資産圧縮積立金	476,614
長期貸付金	71,413	別途積立金	2,020,000
前払年金費用	314,284	繰越利益剰余金	880,132
その他の投資	197,408	自己株式	△ 10,326
貸倒引当金	92,280	評価・換算差額等	924,473
資産合計	22,047,653	その他有価証券評価差額金	924,473
		純資産合計	7,097,568
		負債及び純資産合計	22,047,653

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科目	金額
売上高	31,604,891
売上原価	28,227,512
売上総利益	3,377,378
販売費及び一般管理費	2,282,505
営業利益	1,094,873
営業外収益	548,037
受取利息	1,749
受取配当金	121,160
その他の収益	425,128
営業外費用	228,593
支払利息	127,992
その他の費用	100,601
経常利益	1,414,317
特別利益	15,420
固定資産売却益	844
投資有価証券売却益	12,367
貸倒引当金戻入益	2,207
特別損失	67,611
固定資産売却損	41,364
早期退職に伴う退職金	26,246
税引前当期純利益	1,362,126
法人税、住民税及び事業税	593,000
法人税等調整額	25,959
当期純利益	743,166

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

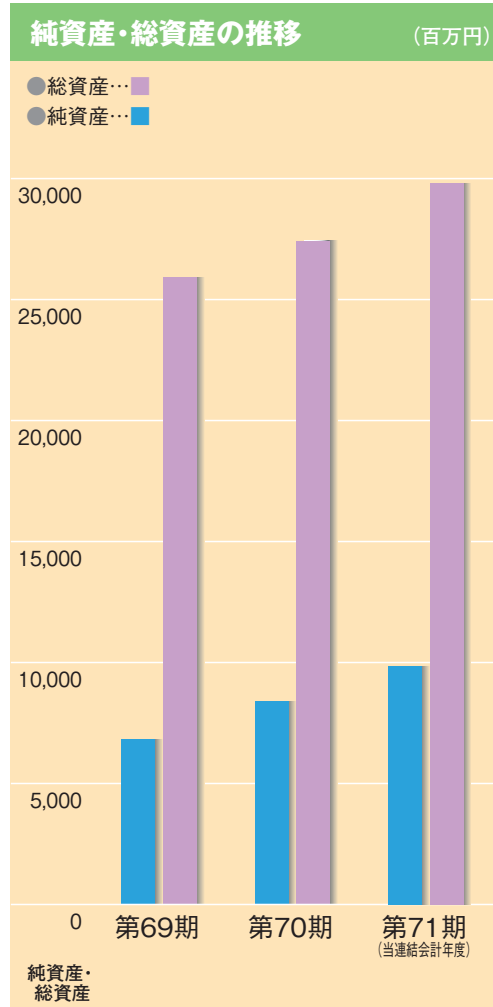
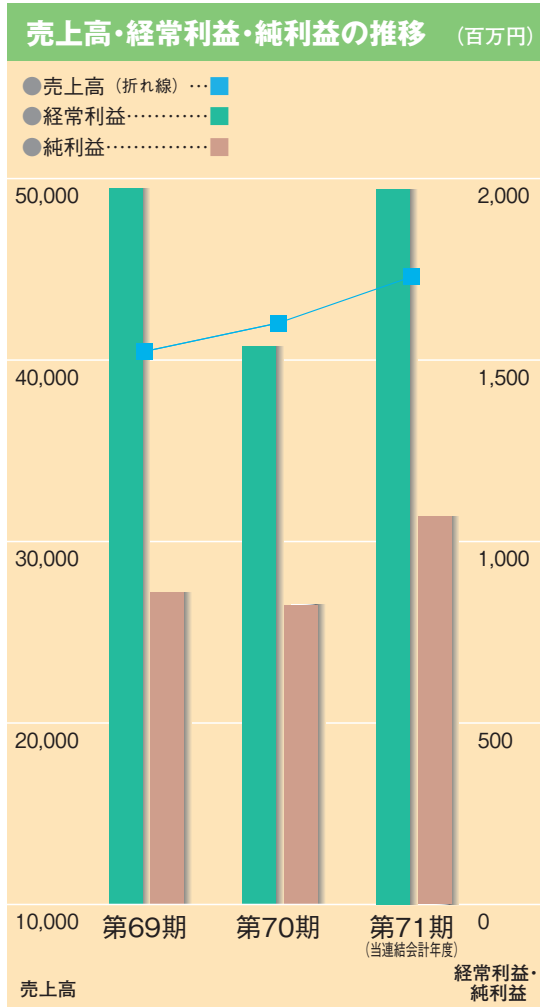
株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	利益剰余金			利益剰余金計
		資本準備金	その他剰余金	資本剰余金計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成18年3月31日残高	1,481,159	1,047,700	14	1,047,714	277,800	545,006	1,520,000	692,971	3,035,777
当事業年度中の変動額									
剰余金の配当(注2)								△ 94,398	△ 94,398
取締役賞与(注2)								△ 30,000	△ 30,000
当期純利益								743,166	743,166
自己株式の取得									
固定資産圧縮積立金取崩額(注2)						△ 34,793		34,793	—
固定資産圧縮積立金取崩額						△ 33,598		33,598	—
別途積立金の積立(注2)							500,000	△ 500,000	—
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額(純額)									
当事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	△ 68,392	500,000	187,161	618,768
平成19年3月31日残高	1,481,159	1,047,700	14	1,047,714	277,800	476,614	2,020,000	880,132	3,654,546

	株主資本		評価・換算差額等		純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	△ 8,870	5,555,781	1,189,859	1,189,859	6,745,641
当事業年度中の変動額					
剰余金の配当(注2)		△ 94,398			△ 94,398
取締役賞与(注2)		△ 30,000			△ 30,000
当期純利益		743,166			743,166
自己株式の取得	△ 1,455	△ 1,455			△ 1,455
固定資産圧縮積立金取崩額(注2)		—			—
固定資産圧縮積立金取崩額		—			—
別途積立金の積立(注2)		—			—
株主資本以外の項目の 当事業年度中の変動額(純額)			△ 265,385	△ 265,385	△ 265,385
当事業年度中の変動額合計	△ 1,455	617,313	△ 265,385	△ 265,385	351,927
平成19年3月31日残高	△ 10,326	6,173,095	924,473	924,473	7,097,568

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。



株式の状況

- 発行可能株式総数 30,000,000株
- 発行済株式総数 15,758,994株
- 株主数 1,955名

大株主の状況

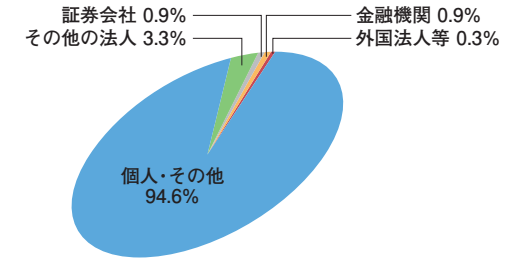
株主名	所有株式数 (千株)	出資比率 (%)
日本ピグメント取引先持株会	844	5.36
株式会社 みずほ銀行	780	4.95
株式会社 十六銀行	698	4.43
株式会社 みずほコーポレート銀行	610	3.87
日本化学株式会社	519	3.30
東京海上日動火災保険株式会社	492	3.13
株式会社 資生堂	492	3.12
株式会社 三菱東京UFJ銀行	468	2.97
株式会社 ビアンコー	442	2.80
バンクオブニューヨーク・シーエム クライアントアカウント・アイエスジー	399	2.53

(注) ブラックロック・ジャパン株式会社から大量保有報告書に係わる変更報告書が提出されており、その最新の内容は次のとおりであります。なお、当社として当事業年度末現在における実質株式数の確認ができないため、上記大株主欄には含めておりません。

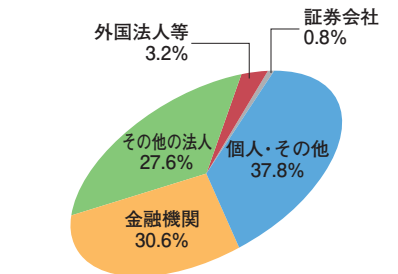
平成19年3月6日（報告義務発生日平成19年2月28日）変更報告書

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合 (%)
ブラックロック・ジャパン株式会社	東京都中央区日本橋一丁目4番1号 日本橋一丁目ビルディング	623	3.95

所有者別株主比率



所有者別株式比率



概要

会社名 日本ピグメント株式会社
(Nippon Pigment Company Limited)
本社所在地 東京都千代田区鍛冶町一丁目9番14号
代表者 取締役社長 浅羽 幸夫
創業 1925年(大正14年)
事業内容 樹脂コンパウンド…プラスチック成形用材料
樹脂用着色剤…プラスチック着色剤
加工カラー…塩化ビニール着色剤等
ピグメントカラー…塗料用、印刷インキ用等
資本金 14億8,115万円
株式 東京証券取引所 市場第2部上場

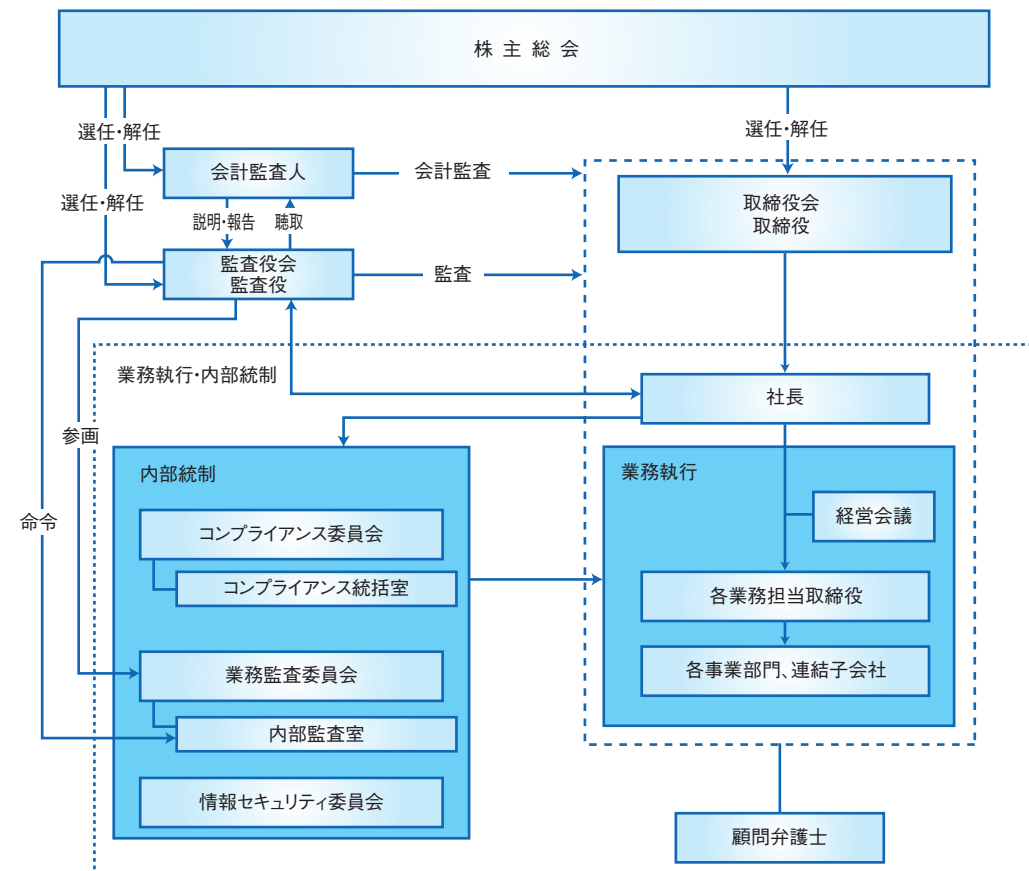
役員

取締役社長(代表取締役)	浅羽 幸夫
取締役副社長(代表取締役)	島崎 満
取締役	柏木 謙吉
取締役	小林 稔
取締役	赤井 祀充
取締役	石井 繁雄
取締役	上野 章
取締役	井手 讓司
取締役	加藤 龍巳
取締役	葩島 栄一
常勤監査役	佐藤 恒夫
常勤監査役	塩澤 泰雄
監査役	木下 郁大
監査役	小池 敏彦

コーポレートガバナンスの状況

当社は、経営の健全性・透明性を高めるため公正な経営の実現を重要課題としており、株主や投資家の皆様の信頼に応えるため、最適なコーポレートガバナンスの整備・構築を目指しております。

なお、当社のコーポレートガバナンスの体制は、以下のとおりです。



国内事業所

■ 本社

本社
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町一丁目9番14号
TEL. 03-3258-1412 FAX. 03-3258-1418

■ 営業部門

東京支店
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町一丁目9番16号
(丸石第二ビル)

大阪支店

〒541-0045 大阪市中央区道修町一丁目7番10号
(扶桑道修町ビル)

名古屋支店

〒464-0075 名古屋市千種区内山三丁目8番10号
(明治安田生命今池内山ビル)

■ 生産部門

埼玉川本工場
〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909番地52

大阪工場

〒582-0029 大阪府柏原市石川町1番23号



国内グループ会社

■ 生産部門

東京ピグメント株式会社
〒360-0844 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原201番地11

ニッピ化成株式会社
〒360-0844 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原201番地11

日本プリントインキ株式会社
〒360-0005 埼玉県熊谷市今井1035

名古屋ピグメント株式会社
〒484-0952 愛知県犬山市上舞台62番地の1

大阪ピグメント株式会社
〒639-1031 奈良県大和郡山市今国府町6番地11

三和カラーリング株式会社
〒360-0844 埼玉県熊谷市御稜威ヶ原138番6

海外

Nippon Pigment (S) Pte.Ltd.	1Pioneer Place Singapore 627866
Nippon Pigment (M) Sdn.Bhd. [Head Office and Penang Plant]	NO. 2479, MK1, Lorong Perusahaan 8b, Prai Industrial Estate 13600 Prai, Penang, Malaysia
Nippon Pigment (M) Sdn.Bhd. [Shah Alam Plant]	PT14533, Jalan Jenjarum 28/39A, Seksyen 28, 40400 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
P.T.Nippisun Indonesia	1-1 block I. Kawasan Industri MM2100 Cibitung Bekasi 17520 West Java Indonesia
天津碧美特工程塑料有限公司 [Tianjin Pigment Engineering Plastics Co.,Ltd.]	G1 Hongtai Industrial Estate, No.78, Taihua Rd, TEDA Dist, Tianjin, 300457, China
NPK Co.,Ltd. [Kumi Plant]	623-14, Kupo Dong, Kumi City, Kyeong Buk, Korea



- 証券コード 4119
- 単元株式数 1,000株
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒100-0005
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先・郵送先 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
- 同事務取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店
野村證券株式会社全国本支店
- 公告掲載方法 公告方法は、電子公告とし当社ホームページに掲載いたします。
(当社ホームページアドレス)

<http://www.pigment.co.jp/>

※ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

- 名義書換手数料 無料
- 単元未満株式買取手数料および買増手数料 無料
- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

■株式事務手続に関するお問い合わせや手続用紙のご請求は、下記までお願いいたします。

◆株式事務手続に関するお問い合わせ
三菱UFJ信託銀行株式会社
フリーダイヤル 0120-232-711
(本店証券代行部)

◆手続用紙のご請求
フリーダイヤル 0120-244-479
(本店証券代行部)

インターネットホームページ
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

※なお、お手続用紙のご請求は三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページおよび電話で24時間受付けておりますのでご利用ください。また、株券保管振替制度をご利用の株主様は、株券を預託された証券会社等へお申し出ください。

当社ホームページのご案内

当社では、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、企業情報、製品情報などについてお知らせするホームページを開設しています。是非、ご覧ください。



<http://www.pigment.co.jp/>

